

トットリ県をワクワクさせる
キーパーソンが集うイベント

七人の侍



第一回 2014年 2月2日 in 大鳥屋

木工部員 本間公 高村市史

移住王国“トトリ県”をオモシロくする

七人の侍

大喜利公開討論会

2014 2月2日 13:00OPEN 14:00~16:00
入場料500円 餅つき・試食付き

中村隆行 池田 中村隆行 池田市史

大森龍一朗 カメアマン 大森龍一朗 池田市史

上野俊彦 大森龍一朗 池田市史

森翔太 池田市史

松まうこ デザイナー 松まうこ 池田市史

豊哲也 ネットコミュニティコーディネーター 豊哲也 池田市史

吉大鳥屋

中村隆行 池田市史

大森龍一朗 池田市史

上野俊彦 池田市史

豊哲也 池田市史

子びイナ 松まうこ 池田市史

木工部員 本間公 池田市史

講師 森翔太 池田市史

スケジュール

- 14:00 ~ 14:10 主催者挨拶
- 14:10 ~ 14:30 抽選者1~3名発表
- 14:30 ~ 15:10 大喜利七人の侍特選による 移住王国への意見討論会
- 15:10 ~ 15:30 質疑Q&A共有タイム
- 15:30 ~ 15:55 餅餅つき・試食付
- 16:00 当日終了

大鳥屋 IJU大学

〒682-0864 鳥取県倉吉市豊田町1-3-2875 T:0858-24-5856 F:08038751741
NPO法人 池田暮らしの応援隊 fukui@realmac.jp
<http://ijucafe.jimdo.com>

IJU大学 2014春

池田暮らしの応援隊

- タイトル：七人の侍 大喜利公開討論会
- テーマ： トットリ県を七人の侍が斬る！
☆ 東京の森さんとスカイプで二元中継を実施



第二回 2015年 9月12日 in 未来中心

選りすぐりの7人に伝えるべき価値ある
「志」や「想い」をステージ上でスピーチして頂きました。

七人の侍
大吉利公開車座
2015 9月12日(土) 13:00OPEN 14:00~16:30
入場料 前売800円(当日1,000円) IJU大学自然栽培米2合のお土産付き!

七人の侍のメンバー:

- 景山たま (株主総会)
- 梅ヶ崎正志 (大山町地産産出し協力隊)
- 橋本 悦 (お母さん・お前のガイド)
- 吉田 球也 (クリエイティブアーティスト)
- 丸瀬和憲 (大地のアーティスト)
- 佐瀬大輔 (株主総会)
- レミー・ヒリソワ (レミー・ヒリソワ)

会場: 倉吉未来中心

七人の侍のメンバー紹介:

- 梅ヶ崎正志** (株主総会): 島根県大山町に生まれ、現在は東京で暮らす。大山町産産出し協力隊副隊長として、地元産米の魅力を発信している。
- 佐瀬大輔** (株主総会): 東京生まれ、現在は大山町で暮らす。大山町産産出し協力隊副隊長として、地元産米の魅力を発信している。
- レミー・ヒリソワ** (レミー・ヒリソワ): フランスのハリウッド出身、生半かんなの製造者です。現在は大山町で暮らす。現在は大山町産産出し協力隊副隊長として、地元産米の魅力を発信している。
- 橋本 悦** (お母さん・お前のガイド): 東京生まれ、現在は大山町で暮らす。大山町産産出し協力隊副隊長として、地元産米の魅力を発信している。
- 丸瀬和憲** (大地のアーティスト): 1987年、島根県八雲町生まれ。現在は大山町で暮らす。現在は大山町産産出し協力隊副隊長として、地元産米の魅力を発信している。
- 吉田 球也** (クリエイティブアーティスト): 1987年、島根県八雲町生まれ。現在は大山町で暮らす。現在は大山町産産出し協力隊副隊長として、地元産米の魅力を発信している。
- 景山たま** (株主総会): 1987年、島根県八雲町生まれ。現在は大山町で暮らす。現在は大山町産産出し協力隊副隊長として、地元産米の魅力を発信している。

会場: 倉吉未来中心

朗報!
今年は特別に、七人の侍イベント参加者へ
コラボの権利やプレゼントを用意!

※ご希望の方のみ
※入り口の専用窓口で希望の権利を受け取ります
※抽選・発表はイベントの最後に行われます

地図
倉吉未来中心の位置を示す地図。近隣の施設として、倉吉市役所、倉吉駅前ロープウェイ、倉吉駅、倉吉市立図書館、倉吉市立公民館、倉吉市立体育館、倉吉市立音楽ホール、倉吉市立図書館、倉吉市立公民館、倉吉市立体育館、倉吉市立音楽ホールが記載されている。

Y680-0864 島根県倉吉市観音町2-2875 T(0855)24-6061 M(080)38751741
IJU大学事務局(福井) info@realmac.jp
http://jucafe.jimdo.com

安心して暮らせる町

Uターン者孫 鳥取暮らしを紹介

トークイベント「続・七人の侍」

Uターンやイター、孫ターンとして鳥取県内で活動している7人が集い、「志」や「思い」を語るトークイベント「続・七人の侍」(IJJU大学主催)が12日、倉吉未来中心で開かれた。それぞれが鳥取での暮らしを紹介。自然も人もあつめるものに対する愛情が感じられ、安心して暮らせることの大切さを訴えた。

50代半ばでUターンのため、東京から米子市まで歩いて帰った景山たまさんは「山陰は日本のパラダイスになり得る」と断言。原発事故をきっかけに鳥取に移住した海のガイド・橋本悦さんは、生活を楽しめながら鳥取は移住者を受け入れる間口が広い優しい県。地方創生で移住者に求めるものが高くなっているが、変わずにいろいろな人を受け入れてほしい」と注文を付けた。



自分たちの暮らしを紹介した「7人の侍」と主催したIJJU大学の福井恒美さん(手前) 12日、倉吉未来中心



第三回 2017年2月4日 in未来中心

テーマ：とっとりの中心で未来を叫ぶ！





そして2017年 冬

新たな七人の侍がやって来る！

- スケジュール
- 7月～8月 人選 <推薦又は公募>
- (☆志を持って取り組んでいる人)
- (男女・年齢・業種・等問わない)
- 9月 決定 ・取材 (体験ツアーの検討他)
- 10月 チラシ作成 広報開始<チラシ・web>
- 11月 広報・開催準備・打ち合わせ
- 12月 上旬 続・七人の侍 (仮称) 実施
-
- ☆体験ツアー：できることから随時開催

乞うご期待！